

変わる岡大

内田 和子

年金問題、防衛省問題、薬害肝炎など国民の怒りが爆発のうちに、年だけは新しくなりました。インフルエンザも流行しているそうですが、卒業生の皆様にはご健勝にてお過ごしでしょうか。私ども地理学教室のスタッフ・学生とも、大学を取り巻く荒波の中で、何とか生き延びています。

最近の大学は様々な新しい言葉が飛び交い、次々と新しい制度が導入されています。とてもわかりやすい例として、岡山大学のホームページをご覧くださいと、まずトップ画面の両側にレンガ色のようなゾーンが現れます。そして画面の真ん中には、緑、青、紫色の怪獣がヒョコヒョコと歩いています。レンガ色のような色は、新しいスクールカラーで、ベンガラをイメージしたものだそうです。怪獣は岡大のマスコットキャラクターです。名前もあるらしいのですが、ちょっと失念しました。

これらは岡山市出身の工業デザイナー・水戸岡鋭治さんがデザインしたと聞いております。岡大の理事である、両備グループ代表の小嶋光信さんが、自社のデザインをお願いしている水戸岡さんに、岡大関係のデザインをお願いしてくださいとお願いしたそうです。水戸岡さんは、岡山電気軌道の低床車両 MOMO や岡電バスの新しい車体、九州新幹線の車両などをデザインした方です。確かに、MOMO や白地の岡電バスは良いデザインと感じます。しかしながら、岡大関係の色やデザインが良いか悪いかは賛否両論あります。私自身、どちらとも言いかねるのですが、若くて将来性のある学生さんが集う場としての大学には、渋いベンガラ色よりも、明るく、はつらつとした色の方が良いのではという意見があることは事実です。事務局の方々も、このベンガラ色のウィンドブレーカーを着て、高校生

などの見学者の案内をしています。

生協には、たくさんの岡大オリジナルグッズなるものが登場しています。ベンガラ色のノート、ファイル、ネクタイを始め、合格お守りえんぴつから酒まであります。清酒「おお岡大」は純米吟醸と本醸造とあるようです。冷酒用グラスもひのき升もありますので、大学にお越しの際はご覧ください。私のお薦めは、絵はがきセット（10 枚 300 円）です。岡大の景観を見直せるように思います。

ホームページを開いていくと、次々と新しいセンターなどの組織が現れ、勤務している者でも、それらがいつできて何をしているのか、十分に理解できないまま、時がたっていきます。何しろ、厳重な授業実施体制がしかれ、前期、後期それぞれ 15 時間の授業を確保しなくてはなりません。昔はハッピーマンデーなる語があり、月曜の授業は回数が少なかったのですが、現在は月曜の授業を他の曜日に振り替えて 15 回を確保しています。ですから、休講は本当に少なくなりました。嘘みたいと思われる卒業生もいらっしゃるかもしれませんが、本当です。それに学生さんが大変まじめ？になり、朝から夕方までたくさん授業をとりますし、授業の始まりが遅いとか授業の終わりが早いとか、お叱りを受けることも多いこの頃です。私は大学生のとき、どのくらい授業にでていたのかと考えると、もう時代がすっかり変わったのだと感じます。

岡大のホームページには、大学紹介ビデオも見られるようになっています。もちろん、文学部の紹介 DVD もできました。これもいつか談話会の折にでも、見ていただこうと思います。「花の番地を求めて」という文学的タイトルがついています。中身は？！です。

それから、平成 20 年度入学生より、GPA 制度が導入されます。GPS とか GIS なら、地理は得意ですが、これはグレードポイントアベレージの略です。今までの大学の成績評価である、優、良、可、不可がポイントに改められます。岡大では、90~100 点が A+, 80~89 点が A, 70~79 点が B, 60~69 点が C, 0~59 点が F とされ、A+は4、Aは3、Bは2、Cは1、Fは0のポイントとなります。これに単位数をかけた値が GP、その合計÷単位数の合計が GPA です。たとえば、地理学(2 単位)、英語学(2 単位)、経済学(2 単位)をとったとします。それぞれの成績の評価が A, B, C だったとすると、GP の合計は $3 + 2 + 1 = 6$ で、単位数の合計は 6 ですから、GPA は $6 \div 6 = 1$ となります。すなわち GPA は、平均的な能力を評価する制度といえ、特定の科目だけ秀でた成績をとっても評価されないことになります。また、これまで不可の数はあまり大きな意味をなさなかったのに対して、今までの不可が 0 となる GPA では、大きなマイナスになります。おそらく、今後は進級や卒業の基準が GPA2.0 以上というような形に移行していくと思われます。卒業要件単位数だけを満たせば卒業できる時代から、とにかく良い成績をとるという時代が変わっていくと思われます。

アメリカを始めとして海外の大学で GPA が多く実施されているので、国際基準に合わせて岡大も導入するというのが上部の説明です。他大学で導入し始めているから岡大でもと考える気持ちもわかりますし、あわてて導入してはいじょうぶなのかという心配もあります。しかし、現実には十分な検討をしてからという時間を与えられない時代になってしまいました。何ごともこわごととやらざるを得ないということです。

以上のように、昔に比べると毎日、嵐の中で暮らしているような大学となりましたが、お預かりしている学生達が少なくとも不利にならず、能力を伸ばしていけるような教育をめざしてがんばりたいと思います。

卒業生の皆様には今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

教室動静 (2007 年 1 月～2008 年 1 月)

●大学院修了生・学部卒業生と進路

2007 年 3 月に、大学院生 3 名が修了し、学部生 12 名が卒業いたしました。

【修了】

- ・夏 茂林 (か もりん)
- ・橋本 将伸 (はしもと まさのぶ)
- ・渡邊 幸子 (わたなべ さちこ)

【卒業】

- ・塚本 僚平 (つかもと りょうへい)
- ・丸山 哲史 (まるやま てつし)
- ・今西 恒平 (いまにし こうへい)
- ・大江 昌友子 (おおえ まゆこ)
- ・岡田 純佳 (おかだ すみか)
- ・川道 弘太 (かわみち こうた)
- ・志智 佳祐 (しち よしひろ)
- ・松岡 和弘 (まつおか かずひろ)
- ・矢野 加奈 (やの かな)
- ・吉井 由美子 (よしい ゆみこ)
- ・吉村 理恵 (よしむら りえ)
- ・和田 優美 (わだ ゆみ)

卒業生は皆、市役所の公務員や銀行、医薬品関係の商社など、多様な業種に就職致しました。地元に戻るものや東京や大阪へ出て行ったものなど、新しい生活を送っているようです。ここ数年、就職状況はかなり良いようです。

●新たな構成メンバー

2007 年 4 月に大学院生が 1 名加わり、大学院生 (博士課程前期および後期) は 3 名となりました。また、2007 年 10 月に 3 名の 2 回生が教室の構成メンバーとして加わり、学部生は 16 名を数えています。多くの 4 回生が卒業したため、2～4 回生合同の授業は多少余裕を持って行うことができました。科目名は変わりましたが、相変わらず「諸問題」として全員参加の授業を地理学実験室にて行っており

ます。

●2007 年地理学談話会

2007 年の地理学談話会は、世話役の教員が海外研修のため企画できませんでした。この場をお借りしてお詫び申し上げます。今年は皆様にお越し頂くよう開催する予定にしております。また、ホームページなどでご案内致しますのでその節はなにとぞよろしくお願い申し上げます。

●行動科学実験調査演習 (旧 地理学野外実習)

カリキュラム変更にともない、これまでの地理学野外実習がなくなり行動科学実験調査演習となりました。しだいに「地理学」を付した授業科目が少なくなりつつありますが、フィールドワークを基礎とした実験・演習科目は継続しております。2007 年は、尾道市を対象地域として実習を行い、すでに報告書としてまとめております。次回の談話会の際にでもご笑覧頂ければ幸いです。また、夏期休暇中には神奈川県へ巡検にまいりました。

教室構成メンバー

氏名（よみ・出身地・出身校）

●教授

内田 和子（うちだ かずこ）

●准教授

北川 博史（きたがわ ひろふみ）

2007 年は文科省の海外先進実践支援プログラムにより、カナダ、バンクーバーのブリティッシュ・コロンビア大学地理学部に研修に出かけておりました。不在中は内田先生や行動科学講座の先生方に大変ご迷惑をおかけ致しましたが、お陰様で大変有意義な時間を過ごすことができました。円安とカナダドル高のため、物価が総じて高く、マクドナルドのバリューセットでさえ7〜800 円するのにはかなり参りました。

●博士課程後期 D2

高野 宏（たかの ひろし・東広島市・岡山大学大学院）

ガソリンの節約と運動をかねて、近ごろ、日常の移動を自転車でするようにしました。中学校以来、久しぶりに自転車に乗るので、立ちこぎ、手放し、ノーブレーキで坂道を下る等々の懐かしい（危ない？）乗り方をついついしてしまいます。年甲斐もなくはしゃいでいると、「自分にもまだ童心が残っているんだなあ」と感慨ひとしおになる今日この頃です。

●博士課程前期 M2

原田 貴己（はらだ たかみ・岡山市・岡山大学文学部）

岡山に住み始めて丸 15 年、岡山大学に入学して丸8年になろうとしています。地理学教室の皆様にはご迷惑をおかけしてばかりで申し訳ありませんでした。そんな私も春からは社会人です。出生地である横浜市に移住し、市立学校の事務職員をさせていただくことになっていま

す。3月末までは岡山に居るので、それまでは「岡山出身なら知ってる？」と横浜の方に岡山のことを聞かれても恥ずかしくないように、岡山の知識を蓄えておきたいと思います。そして、岡山のおいしいものもお腹に蓄えておこうと思います。とりあえず、岡山平野の成り立ちを勉強しつつ、『おお岡大』を呑むところから始めようかな。

●博士課程前期 M1

塚本 僚平（つかもと りょうへい・香川県琴平町・岡山大学文学部）

今年度より、大学院に進学しました。卒業論文では香川県丸亀市のうちわ製造業を取り上げましたが、現在はそれを基に学会誌への投稿を行っています。また、修士論文に関しても卒業論文を基に研究を進めていこうと考えています。

今年度は教員免許取得のために教育学部の講義などを多く履修しており、思うように作業が進んでいませんが、今後、一層努力していきたいと思います。

●大学院研究生

木村 久（きむら ひさし・岡山県都窪郡早島町・倉敷天城高）

●4回生

青木 努（あおき つとむ・益田市・益田高）

伊藤 裕実（いとう ひろみ・松江市・松江南高）

あと少しで卒業になります。大学生活はあっという間でしたが、大変貴重な時間を過ごすことができました。地理学教室に入ってよかったです。さて、昨日無事に卒業論文を提出することができました。自分が調べたことを自分なり

に考察する、形にするという作業は難しく、苦戦しました。しかし、完成してとりあえずは一安心です。外は雪で寒いですが、どこかへ出掛けたいと思います。

櫛橋 紀子（くしはし のりこ・各務原市・鶯谷高）

先日、シカと遊びたいと思い立ち、妹と奈良観光に行ってきました。雨だったので観光しづらかったのですが、奈良公園の東大寺や春日大社、奈良町等、行きたかった場所は一通り巡ることができました。奈良公園のシカには、妹とせんべいをやってきました。年末で修学旅行生がならず、せんべいに飢えていたのでしょうか、予想以上にたかられました。私の太ももを噛んだシカには驚きです。あのつぶらな瞳で、かなりの凶暴性です。2月には宮島に行く予定ですが、シカは遠くから見ただけにしようと思います。

佐々木 優太（ささき ゆうた・赤磐市・瀬戸高）

豊倉 ちさと（とよくら ちさと・指宿市・指宿高）

この冬、地元のいぶすき菜の花マラソンに初めて参加しました。1万5千人ものランナーが訪れ、沿道にはたくさんの応援も来ていて、お祭り騒ぎの楽しいマラソン大会です。所々でふかし芋、キンカン漬け、ソラマメ、焼酎、マンゴーなど地元の特産を賞味することもできますし、景色も最高です。ぜひ興味のある方は参加してみてください。私も今年無事に完走することができ、本当にいい思い出になりました。走った後は温泉や砂むしで疲れた体を癒してください。

平岡 由佳梨（ひらおか ゆかり・高知県香美市土佐山田町・土佐塾高）

最近市町村合併の多い高知県出身です。別に酒豪ではないです、でも性格はややキツめ。

矢口 俊治（やぐち としはる・広島市・崇徳高）

山下 理恵（やました りえ・岡山市・岡山朝日高）

十一月にイタリアへ行ってきました。YHに泊まり、あちらこちらを歩き回る、いわゆるバックパッカー旅行に初めて挑戦しました。一人で行ったので、ツアーとはひと味違ったイタリアの魅力を知ることができたように思います。

●3回生

伊藤 さつき（いとう さつき・兵庫県高砂市・姫路西高）

去年は「春から新幹線通学」なんて書いていましたが、結局鈍行列車で2時間かけて通学しています。現実問題、楽さよりも定期代の安さが勝ちました。毎回小旅行気分で岡山へ通っています。朝は電車の中でおにぎりを食べ、夕方はお菓子をつまみ…すっかりくつろぐワザを身につけました。兵庫県と岡山県の境くらいになると乗り降りする人がほとんどいないので、ひとりで4人がけ席を独占できちゃいます。話し声が岡山弁からいきなり関西弁に変わるのもおもしろいです。これが2時間満員電車でしかもビルの合間を走ってたら、とっくに電車通学に挫折してたらうなあ。

野津 雄治（のつ ゆうじ・松江市・松江東高）

就活が辛く、病気のような毎日を過ごしております三回生の野津雄治です。最近は採用だとか内定だとかの言葉を聞くと自然と耳を傾けてしまい、就活のことしか頭になんだなあと自分でも思ってしまう。とかいって決して他の学生よりも進行しているというわけではないから矛盾しています。ただこの辛い時期を乗り越えたのなら、思いっきり趣味のテニスや筋トレに打ち込んでやりたいとおもいます。旅にも行きたいですね。金貯めて夏休みにはニュージ

ーランドにでもフラリと出かけたいものです。

野々田 泰章 (ののだ やすあき・岡山市・福山誠之館高)

藤原 潤 (ふじはら じゅん・松江市・松江東高)

最近就職活動に忙しいです。また就職活動イベントのお手伝いなんかもしています。自分が就職活動しなければいけないのにお手伝いなんて。他人のことより自分のことをしっかりしろと思うのですが、こういうイベント事は大好きなので参加してしまいます。就職活動が終わったら今しかできないことをしようと思います。例えば長期で旅行に行けたらいいですね。鈍行での日本一周とか。気づけば僕ももう4回生になります。岡大から離れるのは少し寂しいです。その分今年思いっきり大学生活を楽しもうと思います。

山田 純平 (やまだ じゅんぺい・兵庫県佐用町・佐用高)

ご卒業おめでとうございます。一年間室長を務めさせていただきました山田です。ようやく面倒な役職から解放されるということでほっとしています(笑)が、先輩方が卒業してしまうことにはやはりさびしさも感じてしまいます。地理学教室に所属してから楽しく過ごすことができたのは個性豊かな先輩方のおかげです。今までありがとうございました。これからもどうかお体には気をつけてください。

●2回生

猪原 和也 (いのはら かずや・富山県砺波市・福野高)

あまり岡山や中国地方と縁のない、富山県から来ました。阪神タイガースが大好きです、今年移籍した選手では、新井よりも金村の方に期待しています。岡大生協の学生委員会 C.C.C! に所属しています。もうすぐ「春はほのぼの交

流会」があり、準備等いろいろ忙しいですが、夏の引退まで C!も地理もがんばっていきたいです。

田畑 祐介 (たはた ゆうすけ・島根県浜田市・浜田高)

初めまして。最近、枕を買い替えました。今までの羽毛の枕からウレタン素材の低反発枕になりました。よく眠れます。ゲルマニウム入りなので寝ながらにして温泉気分です。朝、起きかけで布団に入っているときの気持ちよさは最高です。人間は一生のうちの三分の一を寝て過ごすといえます。つまり、睡眠環境を快適にするということは人生を快適にすることと同義といえます。最後に、今まで使ってきた枕には「お疲れ様」と言ってあげたいです。

原 史子 (はら ふみこ・島根県出雲市・出雲高)

私は今、某・自動車教習所に通っています。当初の予定よりはるかに長く通うはめになり、まだ卒業できていません。一体いつから通っているのかというと、去年の初夏からです。あれから、もう半年以上経つのですが、まだ、卒業できていません。秋に両手を怪我したことをきっかけに、自主休学(?)状態になり、仮免ペーパードライバーという恐ろしい事態に陥っています。とりあえず、仮免の期限が切れそうなので、期限が切れる前に卒業できるようガンバろうと思います。

2005 年度修士・卒業論文一覧

●修士論文

- ・夏 茂林
北京首都圏における商用車の生産構造
- ・橋本 将伸
地方都市における商業地域の立地と来街者の関係ー愛媛県伊予市を事例としてー
- ・渡邊 幸子
新旧地形図による霞堤の変遷ー土器川を事例としてー

●卒業論文

- ・今西 恒平
兵庫県灘五郷における酒造生産構造の変容ー近年 10 年における西郷地区を事例としてー
- ・大江 昌友子
企業参入による産地形成ー香川県小豆島のオリブ生産を事例としてー
- ・岡田 純佳
地域特産野菜産地の変容ー広島県福山市におけるくわい栽培を事例としてー
- ・川道 弘太
近年の公営住宅居住者の年齢別人口構成の変化ー岡山市を事例としてー
- ・志智 佳祐
兵庫県淡路市一宮地区における線香産業の存立構造
- ・塚本 僚平
丸亀市のうちわ製造業における産地構造の変容
- ・松岡 和弘
わが国における大型バスの生産構造ージェイ・バスを事例としてー
- ・丸山 哲史
松永地区（福山市）における下駄産業の構造変容の過程
- ・矢野 加奈
香川県直島町における観光開発と地域変容

- ・吉井 由美子
岡山県における桃の栽培と流通過程の実態ー岡山県総社市の農家を事例としてー
- ・吉村 理恵
農産品のブランド化に伴う産地形成ー徳島県における銘柄鶏生産を事例としてー
- ・和田 優美
新たな観光資源と地域文化の狭間に見る中心市街地再生の要因ー鳥取県境港市水木しげるロードを事例としてー

神奈川巡検—2007 年度「地理学野外実習」—

室長 山田 純平

2007 年 9 月 4 日、巡検初日、早朝の岡山駅中央口。櫛橋先輩がまさかの遅刻・・・しょっぱなからこの巡検大丈夫か？と先行きが不安になりました。とりあえず僕らだけでも先に行っておいてということでホームむかったのですが、痛恨の乗り場選択ミス。ダッシュで向かうもギリギリで新幹線は発車してしまいました・・・どうしようか途方にくれる中、1 分後に到着したこっちが正解ということが判明しました(汗)というわけでどうにかこうにか僕らの神奈川巡検が始まったのでした。

新横浜に着いた僕たちを迎えてくれたのは、一足先にこちらに来られていた内田先生でした。その後昼食をとり、明日の聞き取り調査のため一足先に箱根へ行くという野津君とはここでお別れ。特に名残惜しさもなく一行は鎌倉へと向かうのでした(笑)



鎌倉と言えば、やはり大仏ですね。あの大きさに圧倒されます。それにしても、大仏の背中

があんなことになっているとは知りませんでした。それからいくつかお寺を巡り、鶴岡八幡宮にも参拝しました。このあたりは特にハプニングもなく、まったりと観光を楽しむことができました。

夜は横浜へ。みんなで中華街へ繰り出しありがたい教訓を学びました。

『中華街ではご飯に金をけちってはいけない(泣)』



ただ、世界チャンピオンがつくったという肉まんをほおぼる藤原君と矢口さんのそれはそれはいい笑顔が見れたので満足です。あれはぜひ CM に起用していただきたい！

さて、次の日はいよいよメインである聞き取り調査です。僕が一番に宿を出たので皆さんがどういう感じだったのか分かりませんが、僕はものすごく緊張していましたし、聞き取り中も緊張しっぱなしでした。その一方で、野々田君は気象庁にいて、資料はすべてネットで閲覧できることが判明し、あとは観光していたそうです。う、うらやましすぎる・・・。

調査を終えたその夜。箱根で合流し一泊。温泉で疲れを癒し、お疲れ様とみんなで宴会。調査が終わって本当にホッとしたのを覚えていま

す。ところで、この日は台風が関東に接近しつつありました。岡山に帰ってこられるか心配だったのですが、無事今期の巡検を終えることができました。

地理学教室からのご連絡

○地理学教室ではホームページを開設しております。最近のトピックスや研究会のご案内などを行っております。ホームページアドレスは
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/geog/01geo.html> です。

また、同窓会のホームページ
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/geog/08dou/index.html> も開設しております。同期会の案内などにもご利用下さい。お問い合わせは北川までお願いします。メールアドレスは
hkita@cc.okayama-u.ac.jp です。